

一 動 始 計 中 新  
カ ル バ ル

# テーマは拡大と開拓

## 長期目標への基盤づくり



瀧澤会長



本坊社長

バルカーは、3カ年の新規中期事業計画「New Frontier (NF) 2020」を始動した。既存事業の領域拡大や未開拓市場への参入に取り組み、創業100周年となる2027年に向けた長期経営目標(売上高800億円、ROE〈自己資本利益率〉15%)を達成するための「基盤づくりを行う」(本坊吉博社長COO)方針。現状下では合理的な数値目標の設定が難しいとしながら、長期経営目標の7割程度は確保できるもよう。収益性を重視した製品集約や新基幹システム導入などの効率化にも取り組み「全社員の挑戦者意識を高め新事業創出につなげる」(瀧澤利一会

長CEO) 考え。

バルカーは、01年3月期から3カ年中計「New Valqua Stage (NV・S) シリーズ」をスタート。14年から19年まで6期連続で増収増益を達成し、2ケタの営業利益率を維持するまでに成長した。NF2020は、激変する事業環境への対応とこれまでの成功体験を踏襲しつつある社内に向けた「構造改革への決意表明」(本坊社長)として、前中計「NV・S8」を1年前倒しで

終了してスタートした。

シール製品事業では、これまでの多品種少量生産を整理し、高い競争力を維持する製品群を確立するほか、建設や医療、食品分野など未開拓市場への製品投入に取り組む。機能樹脂製品事業では、フッ素樹脂で培った加工技術を他素材にも展開し、新分野開拓を進める。一連の施策を実現する技術開発には、R&D(研究開発)機能の拡充やオープンイノベーションなどからの知見も導入

し「価値創造力向上を図る」(瀧澤会長) 考え。

本格展開を開始したシールエンジンアリンクサービスでは、プラットフォームテナンス分野での自動化・IT化加速の機運を取り込み、安全性向上やリモートオペレーションを実現する新製品・サービスを投入する。投資額は未公表だが、他社連携やM&A(合併・買収)などを進め「長期経営目標達成を実現する体制を構築する」(本坊社長)。